

## 労働災害減少に向けた緊急要請

愛媛県内の労働災害発生件数は長期的に見ると減少して来ましたが、平成 24 年に入って労働災害が増加しており、9 月末現在で対前年比 8.3% の増加となっています。

また、死亡者数は 9 月末現在で昨年 1 年間と同数の 14 人となりました。

このため、企業の安全衛生活動を総点検していただき、労使、関係者が一体となって労働災害防止のための取組を徹底していただくため、平成 24 年 10 月 5 日に開催された愛媛産業安全衛生大会の席上、同大会を主催する愛媛労働災害防止団体協議会を構成する各団体に対して、労働災害減少に向けた緊急要請を行いました。



愛媛労働災害防止団体協議会の代表に要請を行う田中局長（右側）

## 愛媛の労働災害減少に向けた緊急要請

愛媛県内の労働災害発生件数は、関係労使の皆様の御尽力により、長期的にみると減少しており、平成23年には年間の死亡災害が過去最少となりました。全国では、平成22年以降2年連続して労働災害が増加したことから、労働災害が増加傾向にある業種に対する集中的な指導をはじめ、労働災害の減少に向けた取組を行ってまいりましたが、平成24年に入っても労働災害の増加傾向に歯止めがかからず、8月末現在で対前年比7.9%の増加となっています。残念なことに、愛媛県内においても、平成24年に入って労働災害が増加しており、8月末現在で対前年比6.6%の増加となっています。この間、液化石油ガス貯蔵タンクにおける火災や、生コンクリート製造工場で一時に4人の労働者が死傷する重大災害も発生し、また、死亡者数は9月末現在で昨年1年間と同数の14人となりました。極めて憂慮すべき事態を迎えているといわねばなりません。

労働災害増加の背景には、リーマンショック以降の生産水準の回復や東日本大震災の復旧・復興に関連する需要の増加の影響も考えられますが、製造業や建設業では厳しい経営環境の中で安全衛生管理体制が劣化していないでしょうか、また、陸上貨物運送事業や林業、第三次産業では十分な安全管理体制が確保されているでしょうか、経験が十分でない労働者に対して効果的な安全衛生教育が実施されているでしょうか、これらの懸念を拭いきれません。

どのような経済情勢下にあろうとも、労働災害は本来あってはならないものです。

事業者の皆様におかれましては、労働災害による犠牲者をこれ以上出さないとの強い決意のもと、安全衛生活動を総点検していただくよう要請いたします。その上で、労使の皆様をはじめ、関係者が一体となって以下の取組を徹底し、労働災害の防止に努めていただきますよう要請いたします。

- 安全衛生管理体制の充実
- 個々の労働者の状況に即した効果的な安全衛生教育の実施
- 「見える」安全活動など創意工夫した効果的な自主的安全衛生活動の実施

平成24年10月5日

愛媛労働局長 田中敏章